

進行・再発乳癌に対するエベロリムス＋エキセメスタン併用療法の有効性と安全性の検討に関する研究

1. 研究の対象

2011年1月～2018年12月に当院で乳癌に対してアロマシン、アフィニトール併用治療を受けた方

2. 研究目的・方法

目的: 臨床試験において、ホルモン受容体陽性進行・再発乳癌に対するエキセメスタン(アロマターゼ阻害剤)とエベロリムス(mTOR阻害薬)の併用療法の有効性が示されている。実臨床におけるエキセメスタン＋エベロリムス併用療法の有効性と安全性について検討する。また、エキセメスタン既使用例に対してエキセメスタン＋エベロリムス併用療法を施行する場合の有効性と安全性についても併せて検討する。

方法: 2011年1月から2018年12月までに当院でエキセメスタン＋エベロリムス併用療法を施行したホルモン受容体陽性進行・再発乳癌80例を対象として治療効果や有害事象について検討した。また、エキセメスタン既使用例と未使用例に分け統計学的検討を行い、両者を比較した。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

大阪国際がんセンター 腫瘍内科 西尾 美奈子(研究責任者)

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

以上